

Doc 32288

# 中南支沿岸封鎖強化

タ 嶋田 支那方面艦 中外ニ宣言  
隊司令長官

「上海特電二十三日發」支那沿岸ニ固キ封鎖線ヲ  
形成シテ海面ヨリスル援將物資補給ニ對シ斷乎系  
絶ノ手段ヲ執リツ、アル找ガ海軍ハ發ニ七月十五  
日抗州灣ソノ他ノ海面出入禁止ニ關スル宣言ヲ發  
シテ重慶政權ニ抗戰物資ノ隱密的補給ヲナシツ、  
アツタ浙省トノ徹底的遮斷ヲ行ヒ更ニ八月十  
日福建省沿岸ノ多數港灣ガ石宣言ニ追加セラレタ  
ガコレト同時ニ實施サレテ來タ中南支沿岸ニ於ケ  
ル海軍部隊ノ相次グ作戰ハ浙カン補給路ニ對スル攻  
撃、佛印、廣州灣、香港ヨリスル援將物資輸送ノ  
禁絶、ビルマルイトニ於ケル重要橋梁ノ爆破等ト  
相俟ツテ重慶側ニ抗戰物資、武器彈藥等ノ著ルシキ  
缺乏ト物價ノ暴騰ヲ齎シ西南諸省ヲ開發シテ抗戰  
ヲ繼續セントスル重慶政權ノ計畫ヲ登餅ニ歸セシ  
メルニ至ツタ窮余斷末魔ノ重慶ハ最近ニ至リ最後ノ  
拔ケ道トシテ南支方面港灣ヨリノ補給ヲ重視シ條  
約ニ規定ナキ不開港灣ヲ開キ抗戰物資ノ吸收、獲  
得ニ狂奔、陽江、電白、永東、北海、龍門江方面ニ  
オケル第三國船舶戒克等ノ出入ハヤウヤク頻繁ヲ

極メソノ抗戰物資補給額モ侮リ難キ巨額ニ達シ找  
 ガ作戰目的達成上無視シ得ザル狀況ニ立チ至ツタ  
 ノデ、我ガ海軍トシテハコレヲ諸港灣ニオケル一  
 切ノ出入船舶ニ對シ作戰行動ヲ以テ封鎖ヲ行フコ  
 トトナリ。コレニ關シ二十三日午前十時支那方面  
 艦隊司令長官嶋田繁太郎大將ハ堀内上海總領事ヲ  
 通ジ各國外交團及ビ海關ニ對シ左ノ如キ宣言ヲ通  
 告、同時ニコレヲ中外ニ發表シタ。左ノ宣言ニヨ  
 リ杭州灣、象山浦、溫州港、福州港、三都澳、羅  
 源灣、興化灣、平海灣、湄州灣、西滬、泉州灣、  
 深滬灣、甌白、水東、北海、龍門江等ノ中支沿岸  
 ニオケル利敵物資輸出入最モ頻繁ナル重要港灣  
 ニオケル現實ノ作戰進行ニヨル一切ノ船舶出入禁  
 絶ハ勿論コレヲ作戰地域ヨリノ援將第三國船舶ノ  
 ヤムナキ撤退ヲモ要求シビルマルトニ對スル絶  
 エザル攻撃トトモニマスマス重慶政權ノ抗戰力ヲ  
 滅殺シコレヲ窮境ニ追込ムモノト確信サレル



×印不明



Doc 3288

宣 言 本職ハ作戦上ノ必要ニ基キ昭和十五年七月十五日付杭州灣ソノ他ノ海面出入禁止ニ關スル本職ノ權限ニ左記區域ヲ追加スベキコト並ニ本追加區域ニ關スル效力ハ昭和十五年十二月二十五日午前零時以後發生スベキコトヲ宣言ス

記

- 一、大角西端、南胡島東端、同南西端雙魚嘴ヲ順次ニ連ラネル線ヲ以テ包ム 日田、日田、日田、海陵山港及ビ附近海面
- 二、西角、大鳳鵠、晏鏡山ヲ順次ニ連結スル線ヲ以テ包ム 水東港、電白港及ビ附近ノ海面
- 三、冠頭角、白龍岬、連結線以北ノ龍門港、北海港及ビ附近海面

4

證 明 書

「ワシントン」文書局第 號  
國 際 硯 察 部 第三二六八 號

典據及び公正ニ關スル證明

余、阪本イヅミハ余ガ下記ノ資格ニ於テ、即チ調  
査課長トシテ朝日新聞ト公的關係ニ在ルモノナル  
コト、竝ニ該職員トシテ千九百四〇年ノ昭和十五  
年ノ十二月二十四日附下記題名、即チ朝日新聞拔  
萃ノ文書ノ保管ニ任ジ居ルコトヲ茲ニ證明ス。  
余ハ更ニ添附ノ複製寫眞文書ガ東京、朝日新聞ノ公  
式書類及ビ綴中ニアル原文書ノ寫ナルコトヲ證明  
ス。

千九百四十七年ノ昭和二十二年ノ十一月十七日

東京ニ於テ署名

當該職員署名欄 阪 本 イヅミ

右ノ者ノ公的資格 調 査 課 長

證 人 T. 渡 邊

Acc 3286 (cert.)



AOC 3286 (cert)

證 明 書

余、ヘンリー下島ハ、余ガ聯合國最高指揮官總司令部ニ關係アルモノナルコト、竝ニ上記證明ハ余ガ公務上、朝日新聞ノ上記署名職員ヨリ入手シタルモノナルコトラ茲ニ證明ス

千九四十七年ノ昭和二十二年ノ十一月十七日

東京ニ於テ署名

氏 名	ヘンリー下島
石ノ着ノ公的資格	I. P. S 調 査 官
證 人	J. F. モンロー

/J. F. Monroe/